

福島県立医科大学 大学院医学研究科(博士課程)

令和7年4月1日時点

○分野、指導担当教員及び研究指導テーマ

分 野	担当講座・部門	職	氏 名	研究指導の主なテーマ
機能組織学	解剖・組織学講座	教授	和栗 聰	1 オートファジー・リソーム分解系の細胞組織生物学および病態との関係 2 メンブレンラフィックの細胞組織生物学および病態との関係 3 細胞増殖と細胞内分解システム
神経生理学	システム神経科学講座	教授	永福 智志	1 社会的認知(顔認知・個体関係認知)の脳内機構に関する神経生理学的研究、認知科学的研究、脳機能イメージング研究 2 睡眠・覚醒の神経性調節機構に関する研究
神経生理学	システム神経科学講座	准教授	淨土 英一	1 精神疾患(特に統合失調症)モデル動物の作製と、それを用いた疾患発症メカニズムに関する神経生理学的研究 2 精神疾患の病態生理学的研究
分子調節学	生化学講座	教授	西田 満	1 がん細胞の浸潤・転移能獲得機構の解明 2 がんの進展・増悪に関与するWntシグナルング機構の解明 3 キネシモータータンパク質によるオルガネラの配置制御とその異常が引き起こす病態の解明
分子免疫学	免疫学講座	教授	閑根 英治	1 补体因子MASP-3の活性化機構の解明 2 补体を標的とする新規治療薬の開発 3 ルブース腎炎におけるレクチン経路の役割 4 虚血再灌流障害におけるレクチン経路の役割
分子薬理学	病態制御薬理医学講座	教授	下村 健寿	1 中枢から見た肥満・代謝調節機序の研究 2 薬食相互作用に関する基礎及び臨床研究 3 SGLT2阻害薬による糖尿病腎保護作用の解明 4 新生児糖尿病・DEND症候群の病態機序・治療法の研究
分子細胞病理学	基礎病理学講座	教授	千葉 英樹	1 細胞接着-核内受容体シグナル伝達経路による多彩な生命現象制御 2 細胞接着-核内受容体シグナル伝達経路に着目した新規がん診断・治療法の開発 3 がんの悪性形質を左右する核内受容体の新規活性化制御機構 4 細胞表面タンパク質の網羅的解析を用いたがんの新規診断・治療標的の同定 5 がん関連抗原-自己抗体を用いたがんの早期診断法の開発 6 神経血管連関に着目した脳障害の解明 7 タイト結合分子の機能解析
臨床疫学	臨床研究教育推進部	准教授	栗田 宜明	質の高い臨床研究を世界へ発信できる、次世代リーダー研究者の育成を行う。実際、研究の成果を新聞などのメディアに紹介された院生らがいる。このように活躍して頂くことをめざして、健康長寿延伸に役立つ地域住民の研究や、病院の患者をベースにした研究から、治療・予防に関するエビデンスや診断の有効性に関するエビデンスを創出する。 必要に応じて、当分野の人材育成に賛同する他の部局(例:臨床研究イノベーションセンター [fujifuture.jp]、白河総合診療アカデミー [shirakawa-ac.jp]、ほか)と連携しながら指導を行う。詳しくは、各種ホームページを参照のこと:附属病院臨床研究教育推進部(https://direct.fmu.ac.jp/)、臨床疫学分野(https://noriaki-kurita.jp/)。
疫学・社会健康医学	疫学講座	教授	大平 哲也	1 50年以上続いている地域・職域を対象とした循環器疾患、生活習慣病に関する疫学研究 2 脳卒中及びそのサブタイプに関連する新しい危険因子の研究 3 心理社会的因素と生活習慣病との関連についての前向き研究 4 ストレス関連疾患に関する横断研究・コホート研究・介入研究 5 脳卒中等の循環器疾患の発症登録に関する疫学研究 6 笑いと生活習慣病、認知症との関連についてのコホート研究・介入研究 7 地域住民の健康寿命の延伸に関わる要因についての疫学研究 8 ライフコースと健康に関する疫学研究 9 ナショナルデータベース(NDB)を用いたレセプト情報及び特定健診データについての分析
循環病態学	循環器内科学講座	教授	竹石 恒知	・心不全の病態解明と新たな治療法の確立 ・加齢に伴う心機能障害の分子メカニズム ・虚血性心疾患の病態解明と治療法の確立 ・生活習慣病を基礎とする心血管病の病態解明と治療戦略 ・睡眠時無呼吸による心機能障害の病態解明とその治療戦略 ・心血管病の画像診断 ・心血管病の病態におけるDNA損傷の役割の解明 ・Clonal hematopoiesisと心血管病 ・腫瘍循環器病学 ・心筋細胞の恒常性維持機構解明 ・肺高血圧症の分子学的機序の解明 ・有効で安全性の高いアブレーション方法の開発 ・植え込み型デバイスによる心臓病の管理法の確立 ・構造的心疾患の病態理解に基づいた治療・管理法の確立

分野	担当講座・部門	職	氏名	研究指導の主なテーマ
血管生物学	循環器内科学講座	教授	石田 隆史	・心血管疾患の病因におけるDNA損傷の役割 ・生活習慣病の病因におけるDNA損傷の役割 ・がん治療による心血管障害の分子メカニズム ・心血管老化の分子メカニズム
血液病学	血液内科学講座	教授	池添 隆之	1 造血腫瘍における新規腫瘍マーカーの探索 2 移植後合併症の病態解明と新規治療法の開発 3 白血病の根治を目指す放射線免疫療法の開発 4 トロニボモジリンの新規機能解析 5 遺伝子改変iPS細胞を用いて希少疾患の完治を目指す研究開発
消化器病態学	消化器内科学講座	教授	大平 弘正	1 自己免疫性肝疾患の発症機序と宿主免疫機構の解析 2 消化器癌の病態解明と新規治療法の開発 3 慢性膀胱炎の病態解明と治療法に関する研究 4 消化管癌の新規内視鏡的治療法の開発 5 炎症性腸疾患の病態解明と治療法に関する研究
体液調整医学	腎臓高血圧内科学講座	教授	風間 順一郎	1 腎障害進展における成長因子・オータコイド・核内受容体の役割に関する分子生物学的研究 2 高血圧性血管障害、特に血管内皮細胞機能障害の分子機序 3 慢性腎臓病(CKD)の発症・進展因子の解明のための疫学的研究 4 人口知能・通信技術の慢性腎臓病診療への応用研究 5 骨細胞生物学と骨作動薬の創薬
糖尿病内分泌代謝内科学	糖尿病内分泌代謝内科学講座	教授	島袋 充生	1 1型及び2型糖尿病の発症メカニズム 2 1型及び2型糖尿病の血管合併症の発症メカニズム 3 1型及び2型糖尿病の血管合併症および生命予後の改善にむけた包括的リスク管理 4 人工知能による糖尿病クラスター分類 5 異所性脂肪・サルコペニアの病的意義の解明と診療コンセプトの構築 6 下垂体・視床下部・副腎と代謝・血管合併症及び生命予後 7 災害とストレスがもたらす食行動・活動性の変容と生活習慣病 8 食行動からみた生活習慣病の発症メカニズム 9 腸内細菌からみた生活習慣病の発症メカニズム
病態神経学	脳神経内科学講座	教授	金井 数明	・虚血性脳疾患の病態 ・臨床症状と病変の対応画像と神経所見 ・中核神経の臨床神経生理学 ・神経筋イオンチャネル病の病態解析 ・末梢神経・筋肉疾患の臨床神経生理学 ・中枢神経・末梢神経の興奮性異常の解析 ・神経変性疾患の病態解明 ・神経免疫疾患の病態解明
呼吸器病態学	呼吸器内科学講座	教授	柴田 陽光	1 呼吸器疾患発症における環境・遺伝子相互作用(Gene-Environment Interaction)の解析 2 呼吸器疾患病因・病態に関するバイオマーカーの開発 3 肺の形態機能関連(Structure-Function Relationship) 4 呼吸器疾患の非侵襲的診断方法の開発(音、呼気ガス、呼気濃縮液、誘発喀痰など) 5 呼吸器内視鏡を用いた新しい呼吸器疾患診断法の開発 6 呼吸器内視鏡を用いた新しい呼吸器疾患治療法(内視鏡的インターベンション)の開発 7 呼吸器疾患の新しい治療戦略の理論構築と実践 8 新規画像診断システムを用いた呼吸器疾患の病態解析 9 COVID-19 の疫学研究
病態制御外科学	肝胆脾・移植外科学講座	教授	丸橋 繁	1 消化器がん(主として肝胆脾癌)に対する基礎的研究。癌幹細胞、non-coding RNA、ctDNA/cfDNA、がん転移メカニズムの解明、microbiota解析など 2 再生医学。肝再生メカニズムの解明。Stem cellを用いた肝再生、膵島細胞シートの作成、肝細胞シートの作成 3 臓器移植と免疫寛容 4 難治性がんに対する、術前放射線、化学療法を用いた集学的治療法の開発 5 3次元画像をもとにしたAIサポート術中ナビゲーションシステムの開発 6 肝胆脾癌における、遺伝子発現解析およびゲノムシークエンスによる、悪性度診断と予後予測法の解明
胸部腫瘍制御外科学	呼吸器外科学講座	教授	鈴木 弘行	1 腫瘍の発生及び治療に関する基礎的・臨床的研究 2 縦隔腫瘍に関する基礎的・臨床的研究 3 腫瘍免疫・癌免疫療法 4 悪性腫瘍に関する画像診断(AI技術を含む) 5 癌に関するバイオマーカー研究 6 癌と腸内細菌
消化管外科学	消化管外科学講座	教授	河野 浩二	1 消化管の癌における発癌過程、進展過程の基礎的臨床的検討 2 消化管癌に対する低侵襲手術の科学的検証 3 消化管癌におけるがん免疫療法の開発
腫瘍外科学	乳腺外科学講座	教授	大竹 徹	1 次世代画像診断による至適な乳房温存手術の適応と臨床応用 2 乳癌サブタイプ鑑別診断に関する新規遺伝子セットの基礎および臨床研究 3 乳癌治療法の効果予測分子マーカーの開発及び臨床応用 4 乳癌における新規腫瘍マーカーの臨床的意義と機能解析
心臓血管外科	心臓血管外科学講座	教授	今坂 堅一	1. Durabilityを保持した低侵襲手術法の開発 2. 機能性僧帽弁閉鎖不全症の病態解明と至適外科的治療法の確立 3. B型大動脈解離の予後規定因子の解明と至適外科的治療法の確立 4. 大動脈弁閉鎖不全症における弁形成治療法の確立 5. 虚血性心疾患における至適外科的治療法の確立
脳神経外科学	脳神経外科学講座	教授	藤井 正純	1 神經線維腫症II型に対する治療指針確立と新規治療の開発に関する研究 2 高度な画像誘導手術のための基盤的技術開発 3 新規脳腫瘍マーカー開発 4 ヒト脳機能および脳内ネットワーク可塑性の画像解析研究
運動機能再建学	整形外科学講座	教授	松本 嘉寛	1 骨軟部腫瘍の病態解明・治療法の開発 2 脊椎疾患の疫学的研究 3 外傷、骨軟部組織再建の基礎的・臨床的研究 4 運動器疾患に対するデジタル医療の開発
形成外科学	形成外科学講座	教授	小山 明彦	・創傷治癒における分子生物的研究 ・皮弁の血行形態に関する研究

分野	担当講座・部門	職	氏名	研究指導の主なテーマ
産科婦人科学	産科婦人科学講座	教授	藤森 敬也	1 早産のメカニズムと早産防止法の研究 2 胎児機能不全の病態生理学的研究 3 胎児治療に対する基礎的研究 4 婦人科癌の転移機構に関する基礎的研究 5 婦人科癌における化学療法に関する基礎的研究 6 婦人科癌の遺伝子治療に関する基礎的研究 7 受精のメカニズムについての基礎的研究 8 未熟精子の受精能に関する基礎的研究 9 体外受精、胚移植、顕微授精の基礎的研究 10 着床に関する基礎的研究 11 PCOS の内分泌学的解明と治療法の研究
小児科学	小児科学講座	教授	郷 勇人	1.新生児慢性肺疾患の病態解明と新規治療法の開発 2.新生児慢性肺疾患におけるRSV感染重症化機構の解明 3.メカニカルストレ装置を用いた新生児慢性肺疾患モデルの確立とmiRNA制御の効果 4.新生児DICに関する研究 5.小児疾患と病態に関するバイオマーカーの探索 6.溶血性尿毒症モデルマウスにおけるmiRNAの役割 7.小児重症感染症の疫学 8.気道感染症関連ウイルスの分子疫学 9.RSV感染症克服のためのウイルス病原性、生体反応、薬剤、ワクチン開発に関連する研究 10.SSPEの疫学 11.脳炎、脳症の病態解明 12.出生コホート研究(エコチル調査)による小児発育環境と成長・発達への影響
泌尿器外科学	泌尿器科学講座	教授	小島 祥敬	1 前立腺肥大症のアンドロゲン非依存性増殖機構(免疫反応及び腸内細菌叢の関連) 2 利尿適応性障害における中枢神経刺激機構の解明 3 アスタチン標識Neopentyl-PSMAを用いた新規 前立腺癌アルファ線放出核種内用療法の開発 4 浸潤性膀胱癌における新規分子標的薬の開発 5 先天性尿路疾患における大規模疫学的調査 6 ロボット支援手術(前立腺全摘除術後尿失禁予防のための術式開発) 7 慢性膀胱虚血ラットを用いた新規仙骨神経刺激療法
耳鼻咽喉科学	耳鼻咽喉科学講座	教授	室野 重之	1 ウィルス関連頭頸部癌の発癌・転移・新規治療に関する研究 2 頭頸部癌のセンチネルリンパ節における免疫応答に関する研究 3 微小検体を用いた頭頸部癌の分子生物学的診断法の開発に関する研究 4 副鼻腔真菌症における免疫応答に関する研究 5 シェーグレン症候群の小唾液腺における浸潤細胞と病態に関する研究 6 嘸下障害の診断・病態解析に関する研究
精神医学	神経精神医学講座	教授	三浦 至	1 精神疾患における精神薬理学・遺伝学的研究 2 社会精神保健研究 3 精神疾患の神経生理学的研究 4 精神疾患モダリティ統合研究 5 児童・思春期精神医学研究 6 精神疾患の死後脳研究
放射線医学	放射線医学講座	教授	伊藤 浩	1 脳神経画像診断に関する研究 2 インターベンショナルラジオロジーに関する研究 3 脳循環代謝測定法の研究 4 PET/MRIを用いた画像診断に関する研究 5 核医学画像診断に関する研究 6 循環器画像診断に関する研究
麻酔学	麻酔科学講座	教授	井上 聰己	1. 社会的孤立の脳虚血への影響 2. 社会的孤立とプレコンディショニングの関係 3. プレハビリテーションの脳虚血への影響 4. 麻酔アウトカムの疫学調査 5. レミマゾラムの術後諸妄への影響 6. 麻酔薬の薬物動態 7. 麻酔と免疫 8. 社会的孤立と慢性疼痛 9. うつと脳虚血 10. うつと慢性疼痛
救急・集中治療医学	救急医療学講座	教授	伊闇 憲	1 グリア細胞の動態 2 脂質代謝酵素に関する研究 3 各種生体侵襲における動物実験による研究 4 中毒における動物実験モデルによる研究 5 感染症における動物実験モデルによる研究 6 救急医学に関する疫学研究 7 心肺蘇生法のシミュレーション人形を用いた研究 8 集中治療の機器を用いた研究
血液病理学	病理病態診断学講座	教授	橋本 優子	1 悪性リンパ腫の病理学的診断、病態、生物学的特性と腫瘍発生・予後との関連性の検討 2 各種領域における病理検体(特にFFPE 資料)を用いた遺伝子学的手法による Translational research への応用 3 コンバニオン診断における精度管理

分野	担当講座・部門	職	氏名	研究指導の主なテーマ
検査医学科	臨床検査医学講座	教授	志村 浩己	・甲状腺超音波診断に関する研究 ・小児・若年者の甲状腺疾患に関する疫学研究 ・甲状腺疾患関連新規検査の開発 ・臨床検査の新技術の開発 ・臨床微生物検査に関する研究
臨床感染症学	感染制御学講座	教授	山藤 栄一郎	1.リケッチャ症(つが虫病や日本紅斑熱、発疹熱)などの風土病の臨床・疫学研究 2.院内感染制御(薬剤耐性菌、COVID-19など)
皮膚・粘膜学	皮膚科学講座	教授	山本 俊幸	強皮症の病態解析、皮膚・粘膜の免疫アレルギー学、乾癬の病態解析
移植免疫学	輸血・移植免疫学講座	教授	池田 和彦	・同種免疫反応の評価と制御 ・造血幹細胞生物学 ・移植造血細胞(正常または病的)による造血の再構築とそれぞれが生体に及ぼす影響 ・移植検査および遺伝子検査の開発 ・細胞製剤の開発と運用
総合内科・総合診療学分野	総合内科・総合診療学講座	教授	濱口 杉大	急性期入院となった高齢者の要因とアウトカムの因果関係の研究—多施設共同研究—
放射線健康リスク予防医学	放射線健康管理学講座	教授	坪倉 正治	・原発事故に伴う住民の線量評価に関する研究 ・原発事故後の被ばく防護措置に関する研究 ・原発事故直後の避難に伴う住民への健康影響に関する研究 ・放射性ヨウ素被ばく低減のための安定ヨウ素剤に関する研究 ・放射線災害に伴う二次的な健康影響に関する研究 ・原発事故後のコミュニケーション、放射線不安、およびそれに対する放射線教育に関する研究
甲状腺内分泌学	甲状腺内分泌学講座	教授	古屋 文彦	1 炎症細胞の障害臓器への浸潤と線維化についてする甲状腺ホルモンの作用の検討 2 甲状腺がんに対するエビゲノム解析と特異的エビゲノム異常の同定 3 甲状腺がんのエビゲノムを対象とした解析に基づく予後や薬剤感受性に関する新規バイオマークーの同定
放射線腫瘍学	放射線腫瘍学講座	教授	鈴木 義行	放射線による抗腫瘍免疫誘導とその修飾
腫瘍内科学	腫瘍内科学講座	教授	佐治 重衡	1 がん薬物療法の治療応答性に関する研究 2 免疫関連有害事象に関する研究 3 リアルワールドデータを用いた探索的研究
放射線災害医療学	放射線災害医療学講座	教授	長谷川 有史	1. 原子力災害時における医療機関等の事業継続や避難に関する研究 2. 受け手の社会的背景に応じた放射線リスクコミュニケーションの在り方について 3. 多様な職種における原子力災害対応への意識への影響要因の解明 4. 東京電力福島第一原子力発電事故における住民の線量評価に関する包括研究 5. 医療機関における原子力災害時の汚染傷病者受け入れ時の放射線管理指針の提案 6. 放射性核種摸取時の対応システム開発のための医療介入の実態調査及び対応プロトコールの検討
リハビリテーション医学	リハビリテーション医学講座	教授	林 哲生	脊髄損傷の麻痺の経過と痛みの解析 脊椎外傷における疫学研究 デバイスを用いたリハビリテーション治療の効果の検証 災害リハビリテーションにおける諸問題の検証
生殖生物学	細胞科学研究部門	教授	井上 直和	・哺乳類の配偶子融合の分子メカニズムの解明 ・哺乳類の配偶子形成の分子メカニズムの解明 ・哺乳類の受精の分子メカニズムの解明
分子神経生物学	生体機能研究部門	教授	小林 和人	1 大脳皮質-基底核-視床間連ネットワークを介する行動制御機構 2 学習行動と動機付けを媒介する神経回路の制御機構 3 脳障害からの機能修復を司る神経回路の機構 4 神経精神疾患モデルの開発
エピゲノム制御学	放射性同位元素研究施設	准教授	関亦 正幸	1 細胞機能発現におけるエピジェネティクス制御機構の解明 2 高次クロマチン構造による遺伝子発現調節機構の解明 3 長鎖非コードRNAによる炎症制御機構の解明 4 免疫記憶細胞の形成に関わる分子機構の解明
病態モデル動物学	実験動物研究施設	教授	関口 美穂	各種病態モデルを用いての、動物実験デザインと方法について
消化器内視鏡学	内視鏡診療部	准教授	引地 拓人	1 早期消化管癌の内視鏡診断・治療法の改良と開発 2 福島県における胃癌撲滅のための新しい検診法の導入と普及 3 消化管腫瘍と肺腫瘍に対する超音波内視鏡・超音波内視鏡下穿刺術を応用した診断・治療法の改良と開発 4 消化管静脈瘤の病態解明と内視鏡治療法の改良と開発 5 消化管癌・粘膜下腫瘍に対する腹腔鏡手術の併用による新しい治療法の開発 6 胃癌の発癌機序の解明
小児外科学	小児外科	教授	田中 秀明	・ 小児腸疾患への幹細胞治療の研究
発達環境医学	ふくしま子ども・女性医療支援センター	教授	西郡 秀和	・妊娠の医薬品使用と子どもの発達 ・両親の周産期メンタルヘルスと子どもの発達

分野	担当講座・部門	職	氏名	研究指導の主なテーマ
数理情報学	総合科学教育研究センター	教授	中村 信裕	・ゲージ理論と4次元多様体のトポロジー ・統計多様体の幾何とその応用
医療ナノ機能化学	総合科学教育研究センター	教授	田辺 真	医療ナノ材料の開発
分子生物学	総合科学教育研究センター	教授	松岡 有樹	1 ヒトへのヘモグロビンの結合酸素の安定化機構 2 組み換えタンパク質の発現・精製・結晶化と立体構造の解析 3 原生生物のゲノム再構成の解析
物性物理学	総合科学教育研究センター	教授	開 康一	核磁気共鳴法の技術開発及び有機物中の電子ダイナミクスの微視的観測の研究
医療統計学	総合科学教育研究センター	教授	安部 猛	・AIによるリアルワールドデータ解析 ・観察研究に基づいたエビデンスの検証 ・非構造化データ解析による質・安全向上
国際地域保健学	総合科学教育研究センター	特任教授	後藤 あや	地域の人々の健康を守るより良いシステムをつくるための6つの鍵(人材、サービス、情報、財政、機材、全体の統制)の中でも、人材、サービス、情報に注目した研究を行う。具体的には、育児支援プログラム、保健情報に関する人材育成プログラムなどを、海外から輸入して地域に適応して実施・評価する。また、海外に技術を輸出するプロセスを科学する。国内のデータを、国際的な視点から考察する研究も含む。
漢方医学	漢方医学研究室(会津)	教授	鈴木 雅雄	漢方医療(鍼灸、漢方薬)の有用性についての研究 ・高齢者におけるマルチモビディティに対する漢方医療の有効性について ・漢方医療におけるQOLの変化について ・緩和ケアに関する鍼灸医学の有用性について ・介護予防における鍼灸医学の有用性について ・慢性閉塞性肺疾患に対する鍼灸医学の有用性について ・性差医療における鍼灸医学の有用性について
大腸肛門病学	小腸・大腸・肛門科(会津)	教授	富樫 一智	1. 人工知能(AI)を用いた自動内視鏡診断装置の開発(東京科学大学との共同研究) 2. serrated polyposis syndromeの実態調査 3. 大腸ESDの臨床成績 4. 大腸T1癌の無再発生存率の検討(多施設共同研究) 5. AIを用いた腹部CT画像による進行大腸癌の診断(会津大学との共同研究) 6. AIによる小腸カプセル内視鏡の位置診断(会津大学との共同研究)
整形外科学・脊椎外科学	整形外科・脊椎外科学講座(会津)	教授	白土 修	1 成人脊柱変形(側弯症および後弯症)の診断・治療・予防に関する統合的研究 2. ICTを利用した遠隔リハビリテーションの実践 3. 思春期特発性側弯症に対する装具療法 4 脊椎疾患患者の運動学的解析 5 慢性腰痛症に関する新しい運動療法の開発
上気道外科学	耳鼻咽喉科学講座(会津)	教授	小川 洋	1 聴力改善手術に関する研究 2 鼻副鼻腔形態に関する研究 3 中耳・内耳に関する基礎的および臨床的研究 4 アレルギー性鼻炎に関する基礎的および臨床的研究
消化管画像診断学	臨床医学部門(会津)	教授	歌野 健一	大腸CT検査による大腸腫瘍性病変の検出に関する研究